

団体概要書

(その1)

団 体 名	(ふりがな) とくていひえいりかつどうほうじんうい ずゆう 特定非営利活動法人W i t h 優	団体の種別 (○をつける)	任意団体 <u>NPO法人</u> 認定NPO法人
主たる事務 所の所在地	〒992-0075 山形県米沢市赤芝町字川添 1884 番地	連 絡 先	電 話 0238-33-9137 F A X 0238-33-9138 eメール share_love_future@yahoo.co.jp
代 表 者 職・氏名	(ふりがな) だいひょう しらいしよしかず 代表 白石祥和	会 員 数 等	個人会員数 11人 団体会員数 団体 賛助会員数 110人 専従職員数 12人
設 立 年 月 (活動開始年月)	H19年 5月	(NPO法人の場合) 認 証 (認 定) 年 月	H21年 9月
団 体 の 設 立 目 的	学校に行けない子ども達、行かない事を選択した子ども達、今の社会の中で生きにくさを抱えた青年に対して、生活、学習支援を通しての復学・転学支援、及び社会的自立支援に関する事業を中心に行い、地域に住む子ども達、大人が自分らしく生き生きと幸せに生きる事、地域に笑顔が広がる事、優しい地域づくりに寄与することを目的とする。		
活 動 分 野	※下記「活動分野」から1つずつ選択 【主たる分野】 13 【従たる分野】 17	主 な 活 動 地 域	山形県置賜地域

これまでの 活 動 実 績	(主なもの) 2007年より学校に行けない子ども達のもう一つの学校であるフリースクールを独自に開設、小学生から20歳くらいまでの青年をこれまでに50名程受け入れ、現在も20名が全県より在籍、2010年からは置賜地域の若年無業者の自立をサポートする置賜若者サポートステーションを開設、これまでに600名以上が利用している。子ども達や若者を地域で支え、繋がる場としてカフェレストランや会員制の居酒屋等も独自に展開し、地域のたくさんの方・企業とも連携しながら子ども・若者の自立を支えている。
※直近5か年の 主な活動実績を記載してください	(行政、企業、他団体との協働実績) 2015年度は厚生労働省、山形県(雇用対策課、福祉課、置賜保健所)、米沢市(商工課、福祉課)から事業を受託しており、やまがた社会貢献基金を通してネットトヨタ山形様からの寄付で庄内地域において出張フリースクールも実施した。独自に地元の企業とフリースクールへの寄付付き商品等も作って販売を行っている。
事 業 年 度	4月 1日 から 3月 31日
ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> (URL : http://www.with-yu.net) / 無
機 関 紙	<input checked="" type="checkbox"/> (名称: W i t h 優ニュースレター) / 無

○活動分野

1 保健・医療・福祉	8 災害救援	15 科学技術の振興
2 社会教育	9 地域安全	16 経済活動の活性化
3 まちづくり	10 人権擁護・平和の推進	17 職業能力開発・雇用機会拡充
4 観光の振興	11 国際協力	18 消費者の保護
5 農山漁村・中山間地域の振興	12 男女共同参画社会の形成	19 市民活動支援
6 学術・文化・芸術・スポーツ振興	13 子どもの健全育成	20 その他
7 環境の保全	14 情報化社会の発展	

◆寄付者へのPR◆

(その2)

寄付を受け て組み たい事業の 概要	寄付を受けて取り組みたいのは大きく2つの活動である。 1つ目はフリースクール生徒の世界観・視野を広げるための学びの場づくりである。寄付によって子ども達が地域を飛び出して学べる場を作る。 2つ目は若者の中間的な就労の場づくりである。どんな若者も役割を持てるようなモデル作りを行っていく。
県民・企業 へのPR	不登校や引きこもりの問題が社会問題として取り上げられるようになって、民間の受け皿は少なく、子ども達や若者が孤立しています。子ども・若者は地域の宝であり、どんな子どもも若者も地域に居場所と役割を持てる地域づくりに協力を宜しくお願いします。

この申請書に記載している事項に間違いはありません。

また、当団体は、山形県社会貢献活動促進基金実施要領第8条に規定する申請団体の要件を満たしています。

平成 28年 1月 7日

団 体 名 特定非営利活動法人With優

代表者職氏名 代表 白石祥和



